

## 臨床検査専門医認定・更新に係る講習会の申請書記載上の注意点 (臨床検査領域講習用)

### 1. 開催場所について

WEB 講習のみの場合は学術集会事務局等，集会の開催を担当する施設の所在地（都道府県および市町村）を記載してください。会場名は記載不要です。

現地講習と WEB 講習のハイブリッド講習の場合は，現地講習の会場を記載してください。

### 2. 開催方法について

該当する項目を選択し，不要な項目は削除してください。

オンデマンド WEB 講習に関しては配信期間も記載してください。

e-learning は受講可能期間が設定されている場合は，これを記載してください。

#### 記載例

開催方法	現地講習
開催方法	e-learning 受講可能期間：〈20xx 年〉x 月 x 日（曜日）～y 月 y 日（曜日）
開催方法	WEB（リアルタイム）講習
開催方法	WEB（オンデマンド）講習 配信期間：〈20xx 年〉x 月 x 日（曜日）～y 月 y 日（曜日）
開催方法	WEB（リアルタイム+オンデマンド）講習 オンデマンド配信期間：〈20xx 年〉x 月 x 日（曜日）～y 月 y 日（曜日）
開催方法	ハイブリッド講習：現地+WEB（リアルタイム）
開催方法	ハイブリッド講習：現地+WEB（オンデマンド） 配信期間：〈20xx 年〉x 月 x 日（曜日）～y 月 y 日（曜日）
開催方法	ハイブリッド講習：現地+WEB（リアルタイム+オンデマンド） オンデマンド配信期間：〈20xx 年〉x 月 x 日（曜日）～y 月 y 日（曜日）

オンデマンド WEB 講習を e-learning として申請する場合は下記のように記載してください。

開催方法	e-learning（オンデマンド WEB 講習） 配信期間：〈20xx 年〉x 月 x 日（曜日）～y 月 y 日（曜日）
------	---

### 3. 講習会主催について

学術集会の事務局や担当施設ではなく、主催する学会名や団体名を記載してください。

日本臨床検査医学会の学術集会や特別例会の場合は「日本臨床検査医学会」、日本臨床検査医学会の支部総会、支部例会、地方会等は「日本臨床検査医学会〇〇支部」と記載してください。

合同学会や共催シンポジウム等については、合同開催や共催する学会名も記載してください。

- 例** 「日本臨床検査医学会，日本臨床化学会」  
「日本臨床検査医学会，日本臨床検査専門医会」  
「日本臨床検査医学会，日本検査血液学会」等

### 4. (学術) 集会名について

講習会が開催される集会名を具体的に記載してください。

- 例** 「第 69 回日本臨床検査医学会学術集会」  
「第 60 回日本臨床検査医学会 東海・北陸支部総会・第 344 回日本臨床化学会 東海・北陸支部例会 連合大会」  
「第 67 回日本臨床検査医学会九州地方会・第 33 回日本臨床化学会九州支部総会・第 2 回日本医療検査科学会九州地方会 合同総会」  
「日本医療検査科学会第 54 回大会」  
「第 39 回臨床検査振興セミナー」  
「第 46 回北陸臨床病理集談会」  
「第 29 回日本遺伝子診療学会大会」  
「第 31 回信大臨床検査セミナー」等

### 5. 講習会名について

原則として講習形式とテーマを併記してください

- 例** シンポジウム 2 「甲状腺の検査」  
ワークショップ 1 「血液検査室から臨床への情報提供」  
委員会企画 5 「これからの遺伝子関連検査」  
Catch up セミナー 3 「臨床心電学の進歩と不整脈治療」  
POC セミナー 「地域医療と POCT」  
特別講演 「臨床検査の標準化と臨床検査研究」

特別講演や教育講演は複数の演者による連続講演の場合、上記例のように講演全体のタイトルも記載してください。単一の演者による講演には下段の講演 1 の欄に演題名が記載されるため、演題名の記載は不要です。単に「特別講演 1」「教育講演 2」「会長講演」などと記載してください。

RCPC の場合は単に「RCPC」や「RCPC 1」といった記載で構いませんが、RCPC にタイトルがある場合は下記例のように記載してください。

**例** RCPC 2「発熱と呼吸困難のため来院した 60 歳代男性」

## 6. 講習形式について

### (1) 講習会・講演会

1 時間当たり 2 名以内の演者による講演で、特別講演や教育講演、会長講演等。ただし、追加発言者がいる場合は、追加発言者を含めて 3 名以内であれば申請は可能です。セミナーや日本臨床検査医学会の「委員会企画」等に関しては、前記条件に該当する場合は「講習会・講演会」を選択してください。

### (2) シンポジウム・ワークショップ

1 時間当たり 4 名以内の演者によるシンポジウムやパネルディスカッション、ワークショップ、ケースカンファレンス、フォーラム等。RCPC は「シンポジウム・ワークショップ」を選択してください。セミナーや日本臨床検査医学会の「委員会企画」等に関しては、(1) 講習会・講演会 の条件を満たさず、本項の条件を満たす場合は「シンポジウム・ワークショップ」を選択してください。

### (3) e-learning

1 時間以上の講習で、システム上にて受講確認ができるもの。受講後に 5 題以上の確認試験 (e-testing) を実施し、8 割以上の正解をもって合格としますが、合否判定もシステム上で可能であることが条件となります。オンデマンド配信による WEB 講習は、本項の条件を満たせば「e-learning」として申請することが可能です。

## 7. 講演欄（講演 1、講演 2 等）について

(1) 演者と演者の所属、個々の講演の演題名を記してください。

### (2) 「COI 自己申告」欄

本欄は演者の COI 自己申告書提出の有無を記してください。演者の COI の有無を記す欄ではありません。なお、本欄で「無」にチェック (☑, ☒, ■等)が入っている場合、講習会としての認定は原則として「不可」となります。COI 自己申告書の提出がなくても、主催者が、演者として適任であり、かつ他の演者への変更が困難と判断した場合は、その旨を記した理由書を別途添付してください。当該演者に関しては、日本臨床検査医学会日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会において演者としての適格性を審査します。この場合、本欄で「無」にチェックが入っても、例外的に講習会としての認定される場合があります。

8. 企業共催の有無について

- (1) 企業等の営利団体との**共催**の有無を記載してください。企業等の**協賛**があっても本欄は「無」と記載してください。なお、共催と協賛の区別は以下の通りです。また、企業共催の場合、臨床検査領域講習としての認定は原則として「不可」となります。

共催：演題や演者の選定に際し、企業等による何らかの関与、影響力の行使があった場合

協賛：資金や役務等の支援を受けたが、これに配慮（忖度）することなく、主催者が独自に演題や演者を決定した場合

9. 講習会の概要について

講習会の狙いや概要について簡潔に記載してください。特に演題名やテーマ名から臨床検査との関連性を類推することが困難な場合は、本欄に臨床検査との関連性を記載してください。なお、臨床検査との関連性が全く認められない内容の場合、臨床検査領域講習としての認定は「不可」となります。

**例** シンポジウム2「甲状腺疾患の診断と治療」

シンポジウムのテーマ名のみでは臨床検査との関連性が不明なので、講習会の概要には「甲状腺疾患の診断や治療における臨床検査の貢献について解説する。」などと記し、臨床検査との関連性を明示してください。